

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第7部門第3区分  
 【発行日】平成28年1月14日(2016.1.14)

【公開番号】特開2014-120927(P2014-120927A)  
 【公開日】平成26年6月30日(2014.6.30)  
 【年通号数】公開・登録公報2014-034  
 【出願番号】特願2012-274673(P2012-274673)  
 【国際特許分類】

H 0 4 N 5/232 (2006.01)

H 0 4 N 5/225 (2006.01)

H 0 4 N 5/91 (2006.01)

【F I】

H 0 4 N 5/232 B

H 0 4 N 5/225 F

H 0 4 N 5/91 J

H 0 4 N 5/91 Z

【手続補正書】

【提出日】平成27年11月18日(2015.11.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

撮像装置と、前記撮像装置を外部から制御する第1外部装置とを有するリモート撮影システムにおいて、

前記撮像装置は、少なくとも前記第1外部装置に係る情報または撮影対象である被写体に関する情報の何れかを含む第一の情報を前記第1外部装置から受信する受信部と、前記撮像装置で撮像した画像に対して前記第一の情報に基づいて画像処理を施す画像処理部とを備える

ことを特徴とするリモート撮影システム。

【請求項2】

請求項1に記載のリモート撮影システムにおいて、前記受信部は、第二の情報を、前記第1外部装置または第2外部装置から受信することを特徴とするリモート撮影システム。

【請求項3】

請求項2に記載のリモート撮影システムにおいて、前記第二の情報は、撮影指示信号を含む、ことを特徴とするリモート撮影システム。

【請求項4】

第1外部装置との間で情報を送受する撮像装置において、少なくとも前記第1外部装置に係る情報または撮影対象である被写体に関する情報の何れかを含む第一の情報を前記第1外部装置から受信する受信部と、

前記撮像装置で撮像した画像に対して前記第一の情報に基づいて画像処理を施す画像処理部と

を備えることを特徴とする撮像装置。

【請求項5】

請求項4に記載の撮像装置において、

前記受信部は、第二の情報を、前記第1外部装置または第2外部装置から受信することを特徴とする撮像装置。

【請求項6】

請求項5に記載の撮像装置において、

前記第二の情報は、撮影指示信号を含む、ことを特徴とする撮像装置。

【請求項7】

受信手段と画像処理手段とを備え、第1外部装置との間で通信を行うことで画像を撮像する撮像装置を動作させるプログラムであって、

前記受信手段を、少なくとも前記第1外部装置に係る情報または撮影対象である被写体に関する情報の何れかを含む第一の情報を前記第1外部装置から受信する受信部として機能させ、

前記画像処理手段を、前記撮像装置で撮像した画像に対して前記第一の情報に基づいて画像処理を施す画像処理部として機能させるプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

本発明を例示するリモート撮影システムの一態様は、撮像装置と、前記撮像装置を外部から制御する第1外部装置とを有するリモート撮影システムにおいて、前記撮像装置は、少なくとも前記第1外部装置に係る情報または撮影対象である被写体に関する情報の何れかを含む第一の情報を前記第1外部装置から受信する受信部と、前記撮像装置で撮像した画像に対して前記第一の情報に基づいて画像処理を施す画像処理部とを備える。